

令和元年度 基本事業評価シート（平成30年度実績評価）

政策 07 信頼に応える行政運営
 施策 01 適正な行財政運営の推進
 基本事業 04 適正課税と収納率の向上
 主管課： 納税課
 関係課： 税務課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市税	意図（どのような状態にしたいのか） 適正な課税を行い、収納率の向上を図る。
------------------------	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

課税額（調定額）（年間）		（百万円） 税務課			
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
11,393.00	12,157.00	11,984.00	12,217.00	11,702.00	12,190.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年の指標値と比較し、173百万円（1.4%）減っています。 （原因）人口増に伴い納税義務者が増加したため、個人市民税は67百万（1.4%）増加しましたが、市内大手企業の法人税割が減少したため、法人市民税が232百万円減り、評価替えや下落修正により評価額が減少したことにより、固定資産税が8百万円減ったため全体では減少しています。なお、課税額は成果指標となっておりますが、その要因が景気の動向等に左右されるものであるため、次年度の課題とはしません。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題としない				

収納率（年間）		（%） 納税課			
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
97.00	98.10	98.40	98.60	98.70	97.30
向上指針	上がると良い	（状況）前年と比較し、0.3ポイント伸び、目標値を達成しています。また、収納率は県内で高い水準にあります。 （原因）電話による催告とともに、文書による催告書の送付を年3回実施し、滞納者を増やさないよう努めています。また、分割納付額の見直しを行うとともに、預貯金や給与等の債権差押えを積極的に実施し、高額滞納案件の解消に努めています。			
対前年度	向上				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

